2023年度 伊万里市立南波多郷学館 生活の心得 ~系統表~

| | · <u>-</u> | I | : | ! | | | | 1 | 1 | |
|------------------------|------------|---|---|--------------------------------|-------------------------------|---|-----------------------|--|--|----------------------|
| 学 年 | | 1年生 | 2年生 | 3年生 | 4年生 | 5年生 | 6年生 | 7年生 | 8年生 | 9年生 |
| ステージ | | ステージ Ι | | | | ステージⅡ | | | ステージ皿 | |
| 発達段階の特徴 | | ・いろいろなことに興味・関心をもち、自分の欲求がどん どん膨らんでくる時期である。 ・集団の中で、自己中心的な考えを通そうとして周りの友 だちとのけんかやトラブルが起こる。 ・学校生活や友だちとの遊びを通して、社会のルールを 身に付ける。 | | | 芽生える。仲間関係が広が ぶようになり,少数で密度の | 田・身体の発達が著しく、大人になる準備が始まり、思春期に入り始める。 ・友だちと同じ服装や言葉遣いをしたがる。 ・大人並みに考えることができ、親・教師・友だちへの他者評価が強くなる。 ・集団としての連帯感が強くなり、友だちとの関わりを大切にしたがる。 | | | ・思春期に入り、自意識と客観的事実との違いに悩み、様々な葛藤の中で、自らの生き方を模索しはじめる。 ・大人との関係よりも、友人関係に自らへの強い意味を見いだす。また、仲間同士の評価を強く意識する反面、他者との交流に消極的な傾向も見られる。 | |
| 集団の一員としての自覚ある行動 | | なかよく協力できる | | | | 集団の中の一人として全体を考えた言動ができる | | | 親しき中にも礼儀ありの言動ができる | |
| 時や場合に応じた適切な行動 | | ルールを守ることができる | | | | 今, 自分がしなければならない言動ができる | | | 自主自律の定着 | |
| 相手の立場にたった考え行動 | | 相手の思いや考えを聞くことができる | | | | 相手の思いや考えを理解しようとする | | | 相手の立場を理解した言動ができる | |
| 校内生活 | 挨拶 | 立ち止まって 相手の目を見て 元気よく 自分から進んで あいさつ | | | | | | | | |
| | 所持品 | 学校に不要なものは持ってこない。 | | | | | | | | |
| | 過ごし方 | 廊下は静かに右側を歩く。 登校後の外出はしない。 他の学年の教室には入らない。 必要な時以外はベランダに出ない。 | | | | | | | | |
| | 教室利用 | 職員室には入室禁止。 理科室と技術図工室には先生の許可を得て入る。 | | | | | | | | |
| 身なり・持ち物 | 頭髮 | 染髪・パーマなど髪への加工はしない。前髪は目にかからない 肩にかかれば結ぶ。 | | | | い程度。 | | 染髪・脱色・パー 前髪は目にかからな | など髪への加工はしない。整髪料は使わない。 程度。肩にかかれば目立たない色のゴムで結ぶ。 | |
| | 服装 | 露出の多い服装は避ける。活動しやすい服装とする。学校にいる間は | | | | | | 服を着用する。学校にいる間は名前札を付ける。 | | |
| | 防寒着 | | 防寒着としてマフラー・手袋・ネックウォーマー・グランドコートは使用して良いが, 体育時は,体育用のトレーナーなど運動のできるものを着用 [・] | | | | | 学校指定のジャージ等 学校指定のセー 黒またはベージュ色のタイツ・ストッキングを | | ーター・ベスト ・着用してもよい。 |
| | 体操服 | 体操服のゼッケンに大きく名前を書く。 赤白帽子をかぶる。 体育館は体育館 | | | | 館専用のシューズを履く。 | | 体操服。 体育館は体育館専用のシューズを履く。 | | |
| | 上履き・下履き | 常に運動できる靴。 | | | | | | 上靴は学校指定のスリッパ。 下履きは学校指 | | |
| | バッグ | ランドセル・図書バッグ。キーホルダーは基本的には付けない。目印でつける場合は1個 | | | | のみ(お守りも1個にカウントする)。 学校指定のファーストバッグ・セカン | | | ドバッグ。 | |
| 学習での共通 指導 ノーチャイム | 授業時間(板書) | めあては青ライン、まとめは赤ラインで囲む。 | | | | | | | | |
| | 授業開始 | 日直・総務の『立腰』 教師の『はい』 『今から〇時間目の口の学習 | | | | 『を始めます。 礼。 お願いします。』 | | | 総務の『立腰』『やめ、起立』『今から〇時間目の口の授業を始めます。礼。お願いします。』 | |
| | 授業終了 | 日直・総務の『立腰』 教師の『はい』 『今日は〇〇を学びました。これで〇時間目の口 | | | | コの学習を終わります。 礼。 ありがとうございました。』 - | | | 総務の『立腰』『やめ、起立』『これで〇時間目の口の授業を終わります。礼。ありがとうございました。』 | |
| | 休み時間 | 『かつお』タイムの実施。 | | | | 次の授業の準備・2分前着席。 | | | | |
| | 筆箱等の持ち物 | | | 「ム(色付き・匂い付きでなし ※シャープペンシルは使用 | | ボールペン(赤青黒) ※シャープペン | ·蛍光ペン使用可能。 シルは使用禁止 | シャープペンシル使用可能。 | | |
| | その他 | ハサミ のり | ハサミ のり 三角定規 ハサミ のり 三角定規 コンパス 分度器 | | | | | | | |
| 整列移動(集会時) | | 担任が引率し,入場させる。(上靴は袋に入れる。) | | | | 出席番号順に2列に並び,総務が先導し,入場させる。(スリッパは袋に入れる) | | | | |
| 休み時間 | 体育館 | | | | | 使用禁止。 | | | | |
| | グラウンド | 帽子をかぶる。ボールはグラウンドのみで各クラスのものを使用する。斜面では遊ば | | | | ばない。(15分休みは使用禁止) ボールは事務! | | | 室前のものを使用する。斜面では遊ばない。 | |
| 当番·委員会 | | 日直・係の活動をきちんと行う。 | | | | 児童生徒会活動・日直・当番活動を積極的に行う。 | | | | |
| 給食指導 | | 給食当番・給食係以外は手洗いをした後、席について待つ。 全員マスク着用。 牛乳パックを各自洗う。 | | | | | | | | |
| 清掃指導 | | それぞれの掃除区域に移動し、無言清掃。 | | | | | | | | |
| 安全 | 登下校 | 登校班で決められた通学路を登校する。黄色帽子をかぶる。防犯ブ | | | | アサーを りつる。 | | | を心掛け、自転車通学のルールを守る。 決められた通学路を通る。 | |
| | | 自転車に乗るときには、ヘルメットをかぶる。大人のいない家には上がらない。 手指消毒・マスクは着用してもよい。 トイレに行った後は手洗い・消毒をする。 ハンカチ・ちり紙を持ってくる。 給食後は歯磨きをする。 | | | | | | 自転車点検を行い、常に自転車の安全整備を行う。 のは清潔に短く切る。 保健室利用は必要なよのみ | | |
| | | 子指消毒・マスクは有用してもよい。 ドイレに打った後は子流い・消毒をする。 ハンカテ・ちゃ減を持っている。 粘度後は困磨さをする。 爪は消燥に湿い切る。 保健至利用は必要な人のみ。 8:00までに,準備を終え,朝の活動に間に合うように着席する。(遅刻した場合は職員室で入室許可証をもらい教室に向かう 5~9年生) | | | | | | | | |
| 完全下校時刻 | | | | | | | | | | |
| 九土『似时刻 | | 指定された下校時刻を守り,下校時刻には学校の敷地を出る。 | | | | | | | | |